Cisco Router and Security Device Manager クロスサイト スクリプティング脆弱性

Medium	**アドバイザリーID :** Cisco-SA-20100429-CVE-2010-0594 **初公開日 :** 2010-04-29 18:32 **バージョン 1.0 :** Final **CVSSスコア :** 4.3 **回避策 :** Yes **Cisco バグ ID :**	CVE-2010-0594

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

概要

Cisco Router and Security Device Manager バージョン 2.5 は前に攻撃者がクロスサイト スクリプティング攻撃を行なうことを可能にする可能性がある脆弱性が含まれ。

アプリケーションによって処理されるパラメータの不適当な検証による脆弱性存在。 非認証はユーザの悪意のある URL に続くように確信によって、リモート攻撃者脆弱性を不正利用する可能性があります。 成功すれば、攻撃者はユーザーのブラウザー セッションの任意スクリプトか HTML コードを実行する可能性があります。

Cisco は不具合 エントリの脆弱性を確認しました; ただし、更新は利用できません。

この脆弱性を不正利用するために、攻撃者はユーザを提供された URL に続くように確信させる必要があります。 攻撃者はユーザに Webサイトで URL を電子メール メッセージ内のまたは掲示される送信 するかもしれません。 攻撃者はユーザを提供されたリンクを信頼するように確信させるために社会工学手法を使用するかもしれません。

アプリケーションへのアクセスのユーザだけエクスプロイトに加わることができます。 非常に管理 タスクを行う少数のユーザは不正利用のための可能性を制限する必須アクセスがあるアプリケーションの性質が原因で、可能性が高いといえます。

Cisco Router and Security Device Manager のための修正が利用できないが、ユーザは代わりに Cisco Configuration Professional を展開できます。 ソフトウェアは次のリンクで利用できます: Cisco Configuration Professional

該当製品

修正済みソフトウェア

Cisco Router and Security Device Manager バージョン 2.5 は前に脆弱であり。

脆弱性を含んでいないことが確認された製品

他のシスコ製品においてこのアドバイザリの影響を受けるものは、現在確認されていません。

改訂履歴

バージョン	説明	Section	ステータス	日付
1.0	初版リリース	該当なし	Final	2010-Apr-29

利用規約